

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2 款 総務費

1 項 総務管理費

総務課（内線：7395）→事業実施：営繕課

7 目 財産管理費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
県庁舎耐震補強整備事業	821,666	49,100	772,566	391,016	<301,000> 301,000		129,650	県負担額 430,650
トータルコスト	843,450千円（前年度 76,441千円） [正職員：2.7人]							
主な業務内容	耐震補強工事及び工事監理							
工程表の政策目標（指数）	防災拠点施設の耐震安全性確保							

説 明

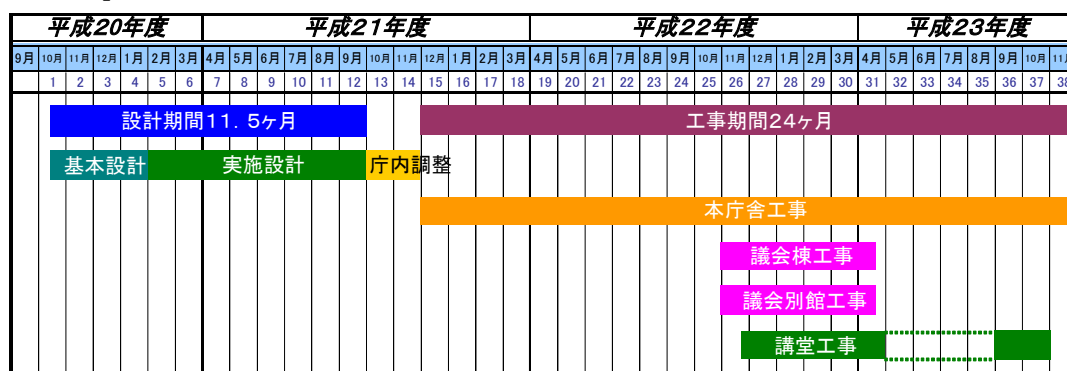
1 事業の概要

耐震診断の結果、本庁舎、講堂棟、議会棟及び議会棟別館は、耐震安全性に問題があることが判明しており、4棟全てについて耐震補強を行う。

2 主な事業内容

発注方式	設計施工一括提案型総合評価落札方式（H20.10.14契約）														
耐震工事	平成21～23年度	対象施設	本庁舎、講堂、議会棟、議会棟別館												
工事内容	本庁舎は免震化、議会棟他3棟は構造補強により耐震改修を行う。また、劣化部位（外部建具・外壁）の改修を併せて行う。														
事業費等	・総事業費…2,477,370千円（H20～23年度債務負担行為） ※住宅・建築物安全ストック形成事業補助金（モデル事業）を活用（補助率1/2） 年度別工事請負費実施予定額（工事請負費）（単位：千円） <table border="1" style="margin: 5px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>実施年度</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>既契約額計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施額</td> <td style="text-align: center;">31,878</td> <td style="text-align: center;">88,337</td> <td style="text-align: center;">821,134</td> <td style="text-align: center;">1,326,651</td> <td style="text-align: center;">2,268,000</td> </tr> </tbody> </table>			実施年度	H20	H21	H22	H23	既契約額計	実施額	31,878	88,337	821,134	1,326,651	2,268,000
実施年度	H20	H21	H22	H23	既契約額計										
実施額	31,878	88,337	821,134	1,326,651	2,268,000										
その他	・本事業は特殊かつ難易度が高い工事であり、適正な耐震安全性と品質確保の観点から、学識経験者等で構成する「技術評価委員会」を設置し、設計、施工計画等について評価を行う。（報償費等…532千円）														

【スケジュール】



3 これまでの取組状況、改善点

- 設計・施行一括提案型総合評価方式の導入により、工期短縮、全体工事費の縮減及び建物に適した工法の選定が可能となった。

（注）起債欄の上段< >書きは交付税措置額を除いた金額である。